



これって思春期!?

2弾ステージ②S

～ ゆれる思春期の子どもたち～



思春期はイライラ期? だから仕方がない?
そっとしておけば大丈夫? ってホント??



うちの子は素直でとってもいい子
反抗なんてしないけど・・・でも、それって
いいの? わるいの? どうだろう?

本日の進行役

みんなのルール

- 話をしたくない時は、聞いているだけでもいいですよ。
- うまく話ができなくてもいいですよ。
- 他の人が話している時は、みんなで聞きましょう。
- プライベートな話は外へ持ち出さないようにしましょう。
- この時間を楽しみましょう。

～お願い～

- 携帯やスマートフォンはマナーモードまたは電源 OFF にご協力ください。

「こんなとき どうしますか？」

エピソード



中学校2年生の息子がいます。名前はジュンです。
最近、どう接したら良いのか、わからなくなってきました。

小学生の頃はなんでも話してくれたり、一緒に買い物の手伝いをしてくれたり、
優しい子だったのに・・・。

今は、学校のことを聞いても、一言二言話してくれればいいほうで、返事する
ことにすら面倒くさそうに「あ～、はいはい」と。

勉強と部活で疲れているのかと理解してあげているつもりなのに、いつもふて
くされているような態度だし、部屋にこもってばかり。
中で何をしているのか・・・？

先日、定期テストが終わり、そろそろ採点結果を配布される頃かなと思い、
「テストどうだった？」と優しく聞いたのに、「うるさい！」の一言。

その言葉遣いにわたしも頭にきてしまって、
つい「結果くらいちゃんと教えなさいよ!!」と言ってしまったら、
ドアをバーンと閉めて部屋を出ていってしまいました。



その日から、食事の時に顔を合わせるだけで、もう3日間、口をきいてくれません。



お知らせ

文部科学省ホームページ

家庭教育を応援するために様々な情報を提供しています。

【家庭教育手帳】子育て・親育ち・家庭教育を応援するために、
乳幼児編、小学生（低・中学年）編、小学生（高学年）中学生編があります。

詳細はこちら



みんなで考えてみましょう！

ワーク1

3日間も口をきいていないジュン君は、今、どんな気持ちになっていると思いますか？
また、どのようなことを考えていると思いますか？
(ジュン君の立場になって考えてみましょう)



ワーク2

あなたがジュン君の家の人だったら、どうしますか？



ワーク3

これまでのグループワークを振り返りながら
思春期・反抗期の子どもたちと向き合うにはどんなときに
どんな方法が考えられるのでしょうか？



思春期とは、どんな時期!?

【体：大人になる・心：自我が芽生える時期】

小学校高学年から中学校に入る時期、子どもの心と体には、急激な変化が起こります！子どもは、自分の変化にとまどいを覚えるのと同時に、自分自身と向き合い始めます。その結果、反抗的な態度をとったり、それまで素直で言うことを良く聞く子だったのに、些細なことで親子げんかになることもあり、親子共々、とまどいや悩みを抱える時期でもあります。

【親離れ始まりの時期】

自分は「親とは違う一人の存在」だ！という意識から、親の言うことに対しても矛盾や不合理さを感じるようになります。「自分は、もう子どもじゃない」「親の言いなりばかりにはならない」という、親から独立した存在になろうとします。しかし、社会的にはまだ一人前の大人として認められるわけでもありません。大人でも子どもでもない不安定な状況に置かれることとなります。

親も子も、共に成長していきましょう！

自分の人生！自分が主役で！

新たな親子関係

自立を支える



親の姿勢

変化を受け止める

① 安心できる居場所、環境づくり

悩みやとまどいを抱える人にとって「一緒にいて安心できる」のが一番です。

② 共に考える姿勢、子どもの考えを聞く（認知）

子どもが何を感じ、何を求めているかを察する。否定非難せず、まずは受け止める。これがないと子どもの気持ちが分からないばかりか、逆に傷つけてしまいます。

③ 受け入れる姿勢、自立をサポート（甘やかしではなく）

いざという時、「相談できる」「守ってもらえる」という安心感につながります。子どもが求めている時や求めていないことに対して余計なことをするのは、受け入れる姿勢とは違います。子どもの主体性を尊重すると同時に、責任を果たさせることも大事なことです。子どもがすべきことまでやってあげるのは、避けるべきです。ただ、子どもが傷つき、弱っている時には、一時的に甘えを許すのは、あっても良いと思います。

④ いつも変わらぬ態度、対等な人間関係を保ちながら

親の気分や都合で対応が変わらないように、できるだけ一貫した対応を心がけましょう。

⑤ 何でも話す、あなたの大事・わたしも大事

①～④が成立して初めて達成できるもの。従って、「何でも話せる」という状態が維持できるかどうか、不安定な思春期の子どもにとって良い親子関係になっているかの目安になります。



親も子どもどちらも我慢することなく、日頃からお互いに思いやりのある会話を♪

完璧な子育てなんてありません。親が変われば子どもが変わる。応援しています！

～宮城県家庭教育支援チーム～

